

# Press Release

－お問い合わせ－

宇土市 まちづくり推進課 広報プロモーション係

担当:東(ひがし)、松田(まつだ)、古田(ふるた)

電 話:0964-27-6608/メール:machi05@city.uto.lg.jp



現在94歳、「100 歳まで現役」で生涯シャッターを切り続ける

## 宇土市内最高齢の現役カメラマン

氏名 田代 幸士(たしろ こうし)さん(94 歳 昭和 6 年生まれ)

愛用カメラ cannon eos 7D

- ・ 宇土高校在学中(昭和24年頃)に写真部を自ら立ち上げ、写真とともに歩んできた人生。社会人となってからも撮影を続け、退職後はさらに写真に熱中。特に祭りのスナップ写真を得意とし、祭りの賑わいや熱気、躍動感あふれる瞬間をカメラに収めてきました。撮影場所や祭りの情報は新聞から得ており、県内各地を訪れている。
- ・ 現在も自ら車を運転し、撮影地へ足を運びます。普段は 2 反のコメを作る現役のコメ農家としても活躍。農作業と写真撮影、二足のわらじを履きながら、生き生きと日々を過ごしています。また、宇土鶴城写友会に所属し、毎月第 4 日曜日に開催される定例会では、それぞれが撮影した写真を持ち寄り、スポットや撮り方などの研究を重ねています。
- ・ これまでに数々の写真コンクールでグランプリを受賞した実績もあり、「100 歳まで生涯現役で写真を続けたい」というのが本人の目標です。地域の祭りや人々の暮らしを、これからもレンズ越しに見つめ続ける 94 歳のカメラマンに、ぜひご注目ください。